

「消しゴム」の再発明

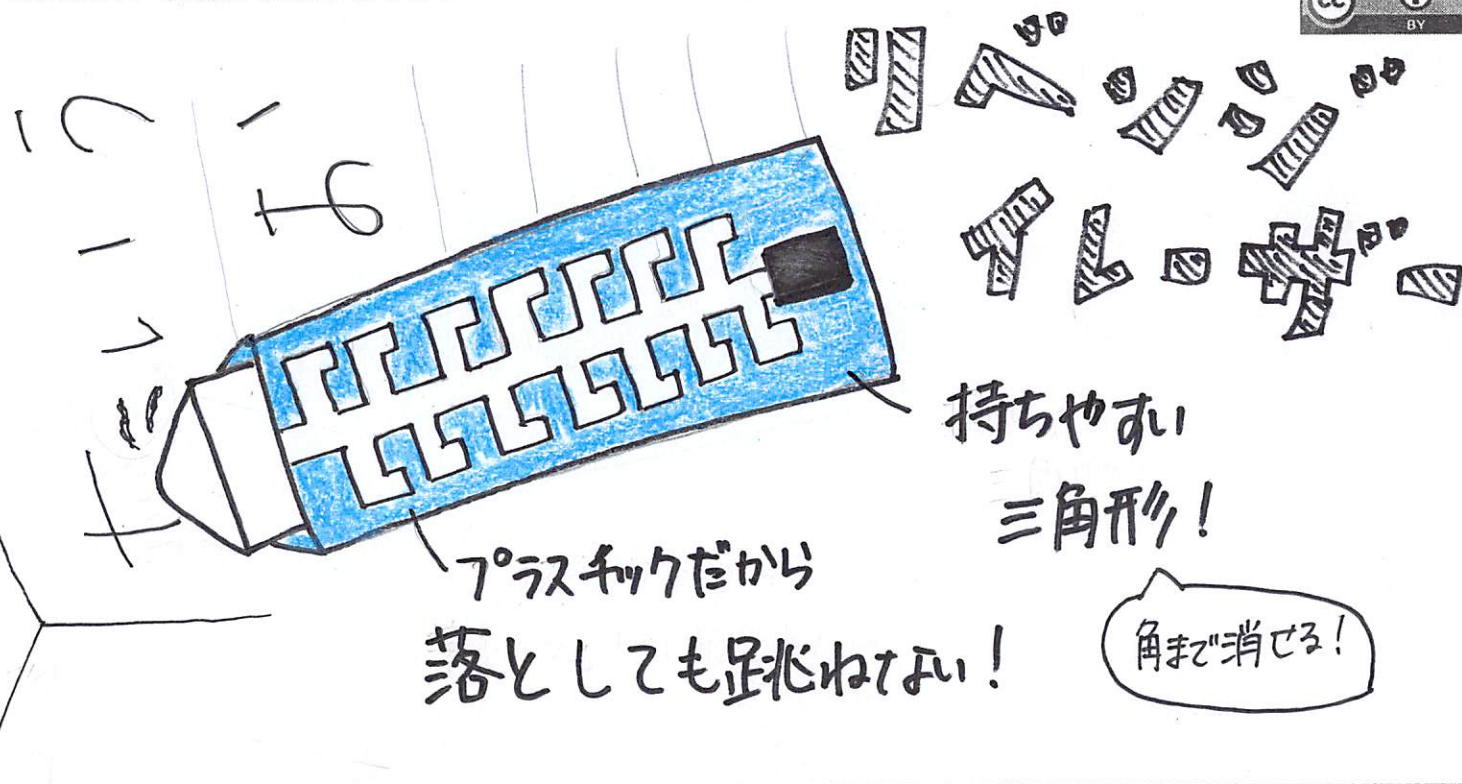
2018 年度 竹園東 中学校 9 年 3 組 3 班

これまでの問題点（現在ある製品の課題など）

- ・最後まで使えない。
- ・持ちにくい。

再発明した製品の説明（要約）※図と文章で簡潔に説明すること！

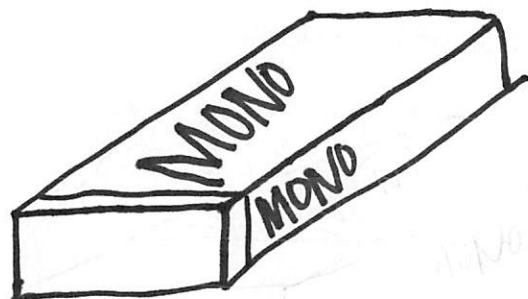
消しカス



参考にしたもの、(この再発明を考えるきっかけになった製品やアイデアをできるだけ具体的に書く！)

トンボ・消える Pit (S)、たまかたえんぴつ (三角形のえんぴつ)

今までの消しゴムの問題点



最後まで使いきれない

形状的に消しにくい

消していくと先が丸まって
細かいところが消しにくい

落すとはめる

ケースの内側がよごれやすい

「

」の再発明

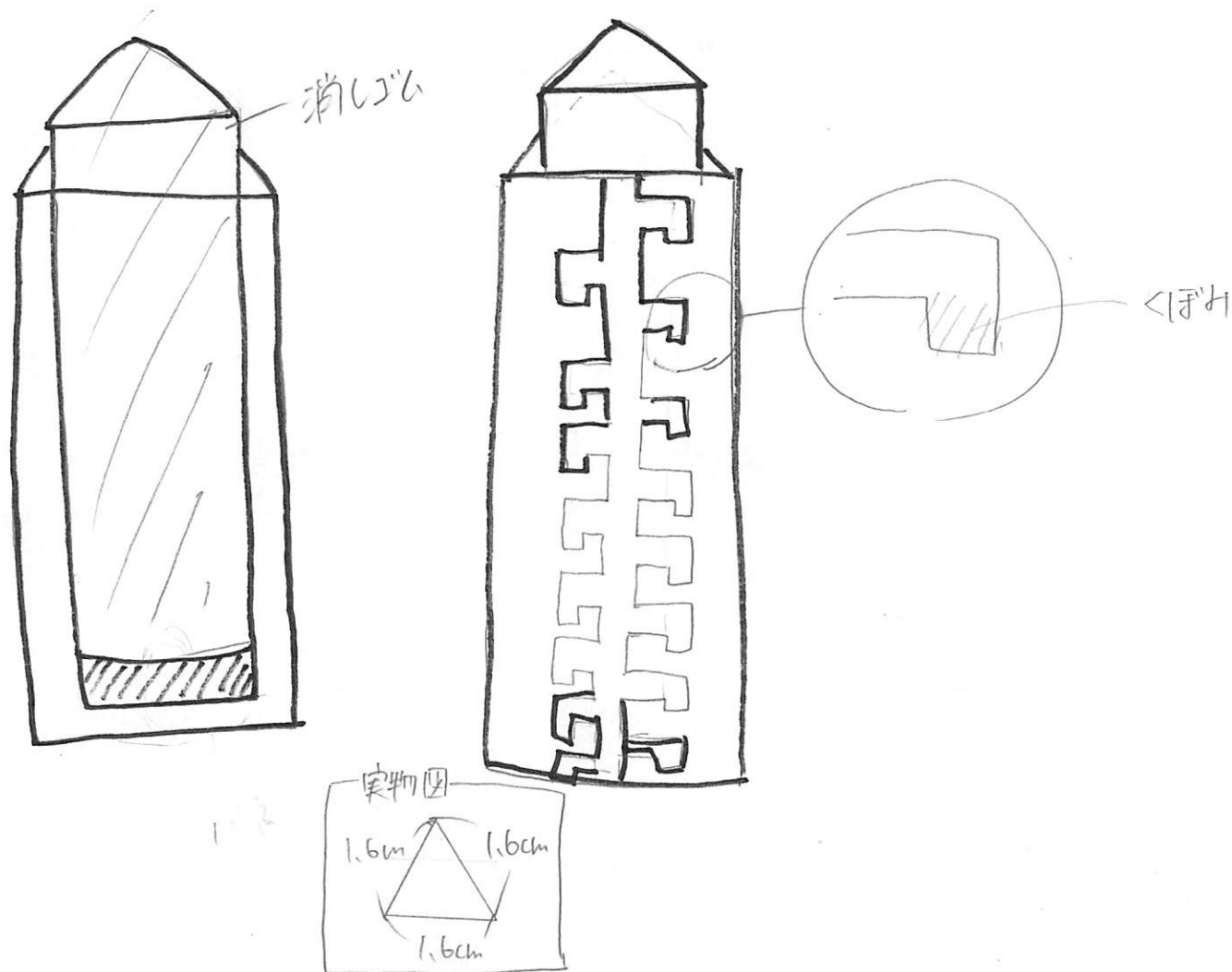
年度

中学校

年

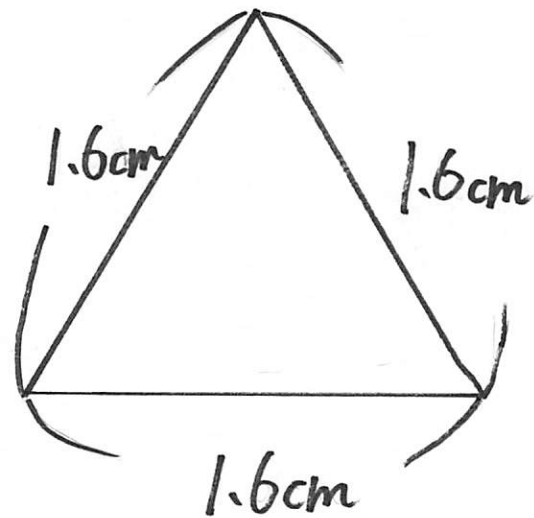
組

班



※ここに書かれたアイデアは、個人名を削除した上で、Web など様々なメディアに公開されます。

消しゴム 断面図



1辺が 1.6cm の正三角形の消しゴムに
することで、角を使って細かい
部分を消すだけでなく、従来の
スティック消しゴムより、
広い範囲を消すこともできる。